

絵の具を使って

作成日：2024. 5. 22

対象児：4歳児きく組

作成者：進藤葵月

ねらい：様々な技法を使って自由に描いたり、作ったりして表現を楽しむ。



外遊びをしている時に一匹のてんとう虫が止まりました。子どもたちはてんとう虫に興味津々でした。てんとう虫を観察する子どもの姿を見て、製作に取り入れることにしました。前回、アート活動で絵の具を使ってアート活動をしました。子どもたちは自分の絵の具や筆を使うことに喜ぶ姿が見られたので、絵の具を使って製作をすることにしました。紙皿に黒色のクレパスで模様を描き、その上にはじき絵を利用して赤色の絵の具を使って塗っていきました。子どもたちは最初クレパスで描いてある部分を避けて塗る子どもの姿が見られたので、「クレパスで描いた模様の上も塗って見たらどうなるかな？」と声かけをしました。すると子どもたちは慎重に模様の上を塗っていき模様が浮き出る様子を見て驚いた表情を見せる子どもの姿や「水が多かったかな？」と自分で筆につける水を調節する子どもの姿が見られました。その後もはじき絵を楽しむきく組の子どもたちでした。その時の子どもたちが興味を持っていることや子どもたちの発見したことを取り入れていき、子どもたちのつぶやきを大切に日々の保育をしていきたいです。(自立心、思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重)

